

NECスピークス SP-NA640 かんたん設定ガイド

はじめにお読みください

AM1-000743-003
2007年12月

本ガイドは、本機をはじめとお使いになるときの操作を説明しています。取扱説明書とあわせて大切に保管してください。

- 本機を安全かつ便利にお使いいただくために、取扱説明書を必ずお読みください。
- 無線LAN機器や電子レンジの近くに本機を設置しないでください。子機が使えなくなることがあります。
- 子機は電波を使っているため、通話中に声が途切れたり雑音が入ることがありますが、故障ではありません。

本紙のながれ



2 子機の組み立て/設定をしましょう

取扱説明書→P.17

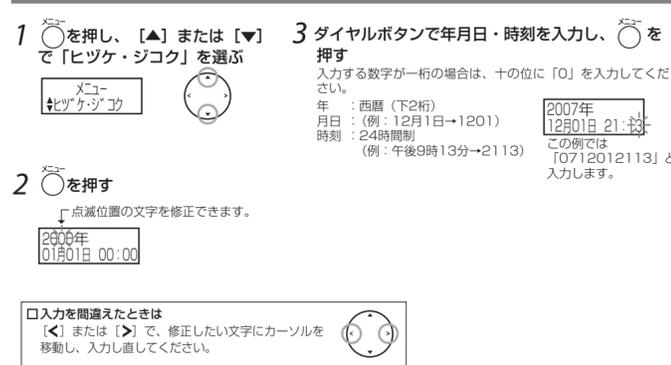
電池パックをセットする



子機を充電する



子機の日時を設定する



3 親機を接続しましょう

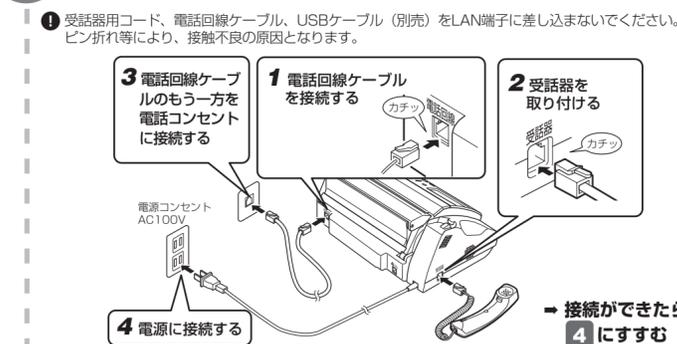
取扱説明書→P.19

1 ブロードバンド契約(常時接続)をされていますか?

はい → **2** 今お使いの電話機はどちらに接続されていますか?
いいえ → 現在のままですと、ネットワーク機能をお使いできません。以下の環境が必要となります。詳しくは、BIGLOBE等のプロバイダにお問い合わせください。

【必要な環境】
○ブロードバンド(FTTH/ADSL/CATVインターネット)
・プロバイダ契約(常時接続) ・メールアドレス取得
○ルータ機能
(PPPoE接続のプロバンドサービスの場合、ルータにPPPoE接続機能が必要です。)
環境が整いましたら、「2」におすすみください。
環境が整うまでの間に、電話・ファクス・コピー機能をお使いになるときは、接続 **A** におすすみください。

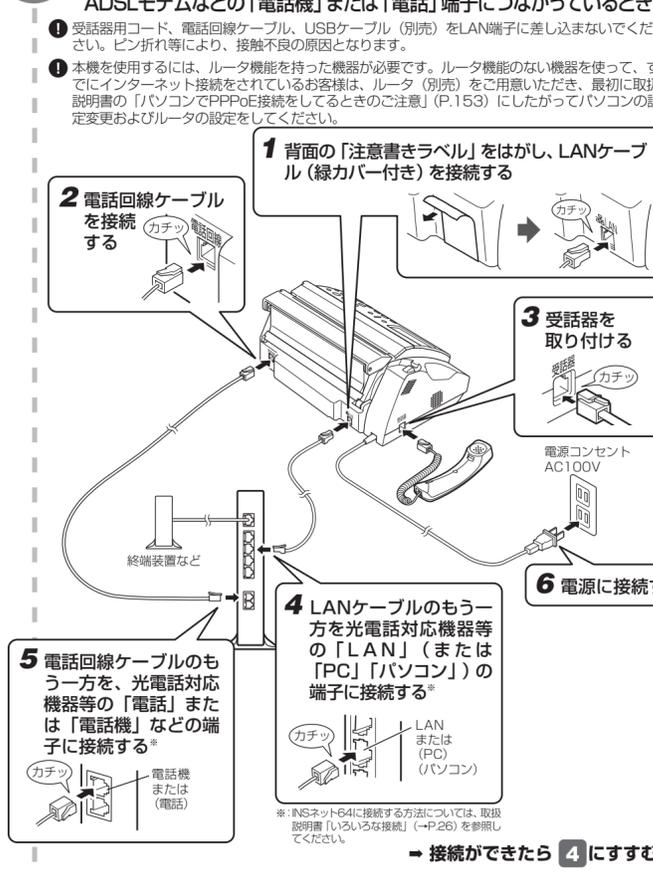
A 壁の電話コンセント(モジュラ式)につながっているとき



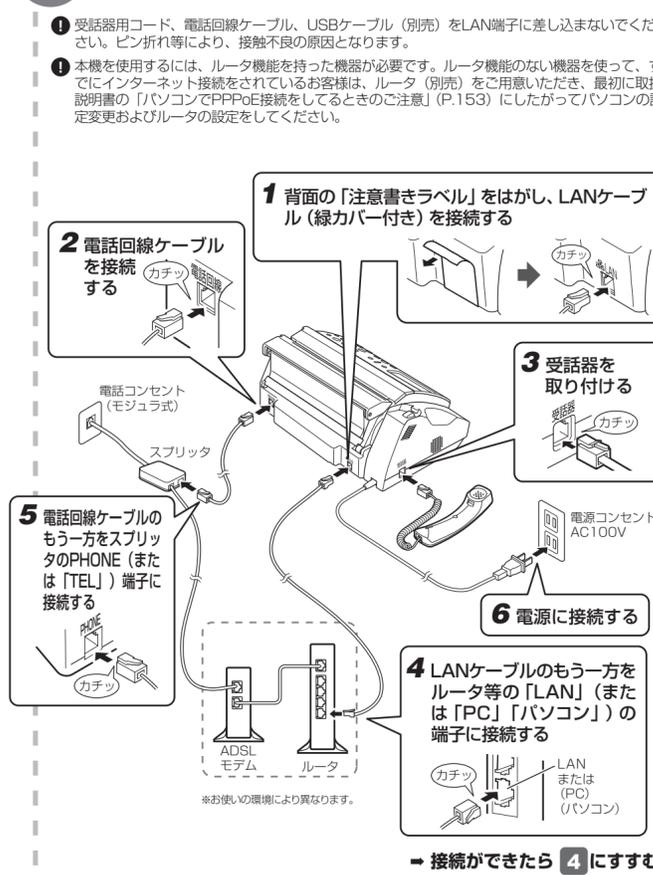
1 箱の中身をチェックしましょう

- 親機(本機)
 - 受話器
 - 子機(電池カバー付き)、子機充電器電池パック
 - 記録紙セット
 - ユーティリティソフト(CD-ROM)
 - 電話回線ケーブル
 - LANケーブル(緑カバー付き)
 - 取扱説明書(別冊)
 - かんたん設定ガイド(本紙)
 - キャリアシート
 - 消耗品 注文のご案内、補聴器対応用受話器 注文のご案内
- ※記録紙、USBケーブルは添付されておりません。別途ご用意ください。

B 光電話対応機器、スプリッター一体型ADSLモデム、IP電話機能つきADSLモデムなどの「電話機」または「電話」端子につながっているとき



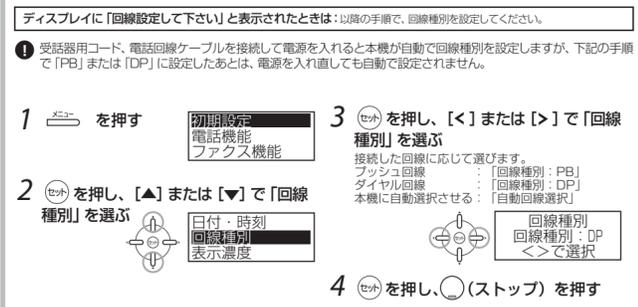
C スプリッタにつながっているとき



4 回線種別を設定しましょう

取扱説明書→P.21

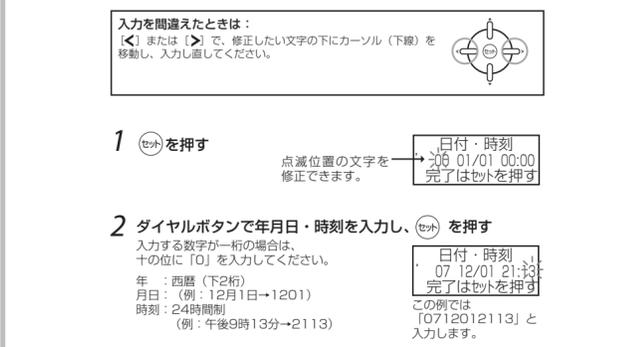
電源に接続すると回線種別が自動的に選択され、接続した回線に応じてディスプレイに下記のメッセージが表示されます。
ブッシュ回線: [PB]に設定しました
ダイヤル回線: [DP]に設定しました



5 親機の日時をセットしましょう

取扱説明書→P.21

回線種別の自動設定が終了すると、ディスプレイに「時刻設定します」セットして下さいと表示されます。現在の時刻を設定してください。



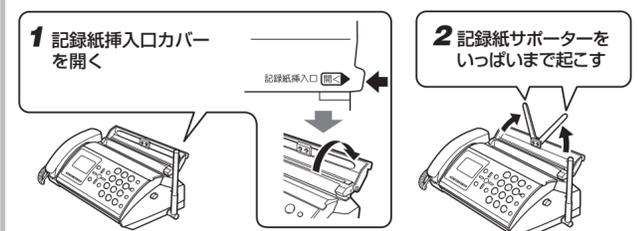
6 記録紙をセットしましょう

取扱説明書→P.22



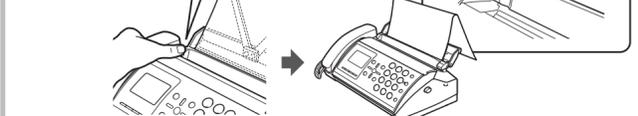
カセットレス受信

ほとんどファクス受信やコピーをしない場合、普段は記録紙挿入口カバーを閉じて本機をコンパクトに利用し、必要ときのみ記録紙サポーターを使ってプリントすることができます。



カセット受信

ひんぱんにファクス受信やコピーをする場合は、記録紙カセットをご利用ください。(取扱説明書→P.23)



7 動作を確認しましょう

取扱説明書→P.24,25

親機から電話をかけてみる

- 1 受話器をとり、「ツ〜」という音を確認する
- 2 ダイヤルボタンで、相手先の電話番号を押す
 - ・117（時報）などで確認してください。
- 3 確認できたら、受話器を戻す

子機から電話をかけてみる

- 1 子機を充電器からとり、**（通話）**を押して「ツ〜」という音を確認する
- 2 ダイヤルボタンで、相手先の電話番号を押す
 - ・117（時報）などで確認してください。
- 3 確認できたら、**（通話）**を押し、子機を戻す

コピーをとってみる

- 1 原稿挿入口カバーを開く
- 2 原稿セットガイドを原稿の幅に合わせる
- 3 原稿をセットする
読み取る面を裏向きにセットし、原稿が引き込まれる（約2cm）まで軽く差し込んでください。
セット枚数：5枚まで
- 4 **（スタート）**を押す
- 5 **（上）**または**（下）**で「コピー」を選び、**（スタート）**を押す

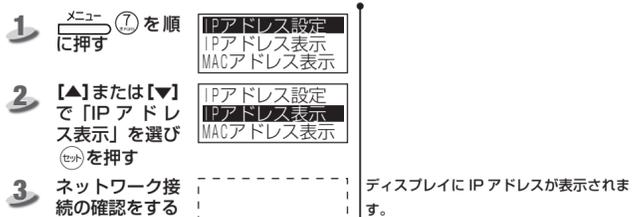
▶電話がつかない、コピーができないなどお困りときは
取扱説明書の「困ったときは（Q&A）」
（→P.119）をご覧ください。

8 メールの設定をしましょう

取扱説明書→P.91

プロバイダより提供された郵便物等の通知（メールアドレス等が記載されているもの）をお手元にご用意ください。

- 1 光電話対応機器やルータ等、インターネットに接続するための機器に電源が入っているかどうか確認します。
- 2 本機のLAN端子と光電話対応機器やルータ等のLANポートが、LANケーブルで接続されているか確認します。（接続されていない場合は接続します。）
- 3 本機をネットワークに接続します。
以下の手順でネットワークに接続できているか確認してください。



ディスプレイにIPアドレスが表示されます。



●接続ができなかったときは：
本紙**（スタート）**1, 2を確認してください。その後で本紙**（スタート）**3をもう一度お試しください。
それでも接続できないときは、取扱説明書「ネットワークの設定をする」(P.88)を参照し、設定してください。

※メモ 以降の設定は、パソコンを使って設定することもできます。

- ユーティリティソフト（アプリケーション）のインストールをする（→取扱説明書P.97）
- ネットワークガイドの開きかた（→取扱説明書P.99）
- パソコンで設定や閲覧をする（機能設定メニュー）（→取扱説明書P.108）

4 メールを送受信に必要な設定をします。

なお、アドレスの入力のしかたは、本紙**（スタート）**3右側の「メールアドレス・パスワード等の入力のしかた」をご覧ください。

送信元メールアドレスを設定する

- 1 **（メニュー）** **（スタート）**を順に押す
- 2 **（スタート）**を押す
- 3 メールアドレスを入力し**（スタート）**を押す
- 4 **（スタート）**を押す

プロバイダによって名称が異なります。

本機での名称	プロバイダで使用している名称例
送信元メールアドレス	・メールアドレス ・電子メールアドレス

画面には全角英数字／記号が表示されますが、送信元メールアドレスは、半角英数字／記号として登録されます。
[<]または[>]で、送信元をスクロール表示することができます。

「さかのぼり録音」についてのご注意

ご購入時は、保持時間が「0分」に設定されているため、通話終了後に「さかのぼり録音」を押しても、直前の通話の録音を保存することはできません。
通話終了後に録音を保存できるようにするには、以下の設定を行ってください。

<設定方法>

「さかのぼり録音を設定する」（取扱説明書→P.46）の手順4で、保持時間を「5分」または「無制限」に設定してください。（ご購入時は「0分」に設定されています。）

●保持時間を「5分」または「無制限」に設定している場合、通話終了後に親機の**（消去）**を押すと、直前の通話の録音が消去されます。

以上で電話・ファクス・コピーの設定は完了です。
次にメール等のネットワーク設定を行います。**（スタート）**3にお進みください。

SMTPアドレスを設定する

- 1 **（メニュー）** **（スタート）**を順に押す
- 2 **（上）**または**（下）**で「SMTPアドレス」を選び**（スタート）**を押す
- 3 SMTPアドレスを入力し**（スタート）**を押す
- 4 **（スタート）**を押す

送信元メールアドレス
SMTPアドレス
POP3アドレス

プロバイダによって名称が異なります。

本機での名称	プロバイダで使用している名称例
SMTPアドレス	・メールサーバ ※ ・SMTPサーバ ・送信メールサーバ

※プロバイダによっては、SMTPアドレス、POP3アドレスが同じで、メールサーバと表記されている場合があります。この場合は、それぞれに同じアドレスを入力してください。
画面には全角英数字／記号が表示されますが、SMTPアドレスは、半角英数字／記号として登録されます。

POP3を設定する

- 1 **（メニュー）** **（スタート）**を順に押す
- 2 **（上）**または**（下）**で「POP3アドレス」を選び**（スタート）**を押す
- 3 POP3アドレスを入力し**（スタート）**を押す
- 4 POP3ユーザ名を入力し**（スタート）**を押す
- 5 POP3パスワードを入力し**（スタート）**を押す
- 6 **（スタート）**を押す

送信元メールアドレス
SMTPアドレス
POP3アドレス

プロバイダによって名称が異なります。

本機での名称	プロバイダで使用している名称例
POP3アドレス	・メールサーバ ※ ・POPサーバ ・受信メールサーバ
POP3ユーザ名	・メールアドレス ・アカウント
POP3パスワード	・メールアドレス ・POPパスワード

※プロバイダによっては、SMTPアドレス、POP3アドレスが同じで、メールサーバと表記されている場合があります。この場合は、それぞれに同じアドレスを入力してください。
画面には全角英数字／記号が表示されますが、POP3アドレス、POP3ユーザ名、POP3パスワードは、半角英数字／記号として登録されます。
POP3パスワードは「*」で表示されます。

メールの送受信に必要な情報が設定できました

5 正しく設定できたかどうか動作を確認をします。

自分あてにメールを送信し、受信してみましょう。

※メモ メールを送信するには、電話帳に送信先のメールアドレス（本紙**（スタート）**4「送信元メールアドレスを設定する」で設定したアドレス）を登録することが必要です。

ご自分のメールアドレス（本紙**（スタート）**4「送信元メールアドレスを設定する」で設定したアドレス）を登録します

- 1 **（スタート）**を押す
- 2 「自宅」と名前を入力し**（スタート）**を押す
- 3 読みカナを確認し**（スタート）**を押す

電話帳登録
>名前?
かな
自宅
読みカナ?
タク

文字入力のしかた

→取扱説明書「文字入力のしかた」(P.150)

- 4 ダイヤルボタンで電話番号を入力し**（スタート）**を押す
（電話番号の入力を省略することも可能です）
- 5 メールアドレスを入力し**（スタート）**を押す
- 6 [<]または[>]で[PC]を選び**（スタート）**を押す

自宅
0312345678
自宅
0312345678
メールアドレス?
nec.12@
アドレス属性
PC/携帯
自宅
0312345678
登録しました

メールアドレスの表示について
画面には全角英数字／記号が表示されますが、半角英数字／記号として登録されます。
[<]または[>]で、送信先をスクロール表示することができます。

- 7 **（スタート）**を押す

メールを送信します

- 1 原稿をセットする
- 2 **（電話帳）**を押し**（上）**または**（下）**でメール送信する相手先を選び**（スタート）**を押す
- 3 **（スタート）**を押す

自宅
nec.12@x
▼で選択 PC
原稿読取中 P01
送信中
通信終了

メールアドレスの表示について
画面には全角英数字／記号が表示されますが、半角英数字／記号として登録されます。
[<]または[>]で、送信先をスクロール表示することができます。

→「通信終了」が表示されたら**（スタート）**3にすすむ

●「通信エラー XXXXXX」と表示された場合

- (1) 本紙**（スタート）**4の入力をご確認ください。
よくあるまちがい
・大文字小文字の誤入力
・英字の「l」（エルの小文字）と数字の「1」、英字の「o」（オー）と数字の「0」（ゼロ）、英字の「e」と「a」、ドット「.」とカンマ「,」
- (2) ルータの設定が正しくされているか確認してください。（パソコンからインターネットに接続できることを確認するなど。）
- (3) 上記の2点を確認しても送信できないときは、以下の手順で「SMTP 認証」を変更してください。

- 1 **（メニュー）** **（スタート）**を順に押す
- 2 「メール送信設定」を選び**（スタート）**を押す
- 3 **（上）**または**（下）**で「SMTP認証」を選び**（スタート）**を押す
- 4 [<]または[>]で「する」を選び**（スタート）**を押す
- 5 「SMTP認証ユーザ名」を入力し**（スタート）**を押す
- 6 「SMTP認証パスワード」を入力し**（スタート）**を押す
- 7 **（上）**または**（下）**で「SMTPポート番号」を選び**（スタート）**を押す
- 8 「SMTPポート番号」を入力し**（スタート）**を押す
- 9 **（スタート）**を押す

メール送信設定
メール受信設定
メールフィルタリスト設定

SMTP認証
する/しない

SMTP認証ユーザ名

SMTP認証パスワード

SMTPポート番号

「プロバイダより提供された郵便物等の通知」にSMTP認証ユーザ名が記載されていない場合は、本紙**（スタート）**4で入力したPOP3ユーザ名を入力してください。
「プロバイダより提供された郵便物等の通知」にSMTP認証パスワードが記載されていない場合は、本紙**（スタート）**4で入力したPOP3パスワードを入力してください。

00587に変更してください。
ただし、プロバイダが別の番号を指定している場合は、そのSMTPポート番号を入力してください。左詰め5桁に入力されます。5桁未満の番号の場合は、頭に0を入力する（例：587の場合は00587と入力）か、カーソルを右に移動して入力してください。

→**（スタート）**3に戻って、再度メールを送信してください。

メールを受信します

- 1 **（スタート）**を押し、**（上）**または**（下）**で「メール到着確認」を選び**（スタート）**を押す

メール確認中
1件あります
不要なメールは削除してください

送信完了してから、メールが届くまでに多少時間がかかる場合があります。

「メールがありません」と表示された場合はしばらく時間をおいて、もう一度**（スタート）**を押してください。

自宅…相手先名またはメールアドレスを表示します。（ここでは、本紙**（スタート）**5で設定した相手先）
ファイルを送りま…メール表題を表示します
[<]または[>]で、メール表題をスクロール表示することができます。

●この画面が表示された場合
正しく送受信ができています。

メールの接続確認は完了しました

●この画面が表示されなかった場合／通信エラーが表示された場合
本紙**（スタート）**4の入力をご確認ください。
(1) よくあるまちがい
・大文字小文字の誤入力
・英字の「l」（エルの小文字）と数字の「1」、英字の「o」（オー）と数字の「0」（ゼロ）、英字の「e」と「a」、ドット「.」とカンマ「,」
(2) POP3パスワードをもう一度入力してみてください

メール機能をべんりに使うための設定

- メール到着をランプで確認することができます。→取扱説明書「自動到着確認」(P.92)
- メールは自動プリントをすることができます。→取扱説明書「自動到着確認」(P.92)
- 自動プリントのとき、迷惑メールを印刷しないためには「メールフィルタリスト」の登録をおすすめいたします。→取扱説明書「メールフィルタリストに登録する」(P.93)

メールアドレス・パスワード等の入力のしかた

取扱説明書 →P.150～

入力例：「nec.12@xyz.co.jp」と入力する場合

- 1 **（スタート）** **（スタート）**を2回押す
- 2 **（スタート）** **（スタート）**を2回押す
- 3 **（スタート）** **（スタート）**を3回押す
- 4 **（スタート）** **（スタート）**を3回押す
- 5 **（スタート）** **（スタート）**を1回押す
- 6 **（スタート）** **（スタート）**を1回押す
- 7 **（スタート）** **（スタート）**を7回押す
- 8 **（スタート）** **（スタート）**を1回押す

・同じ行の文字を続けて入力する場合は、カーソルを右に移動してからダイヤルボタンを押します。
・[<]または[>]で、カーソル（入力位置）を移動できます。
▶文字の消去方法：カーソルを消去したい文字に合わせて**（消去）**を押すと、カーソルの文字が消去されます。
▶入力を間違えたときは：修正する文字を消去し、入力し直します。

メールアドレス入力時は下表「英数字モード2」をご覧ください

以降は同様に入力を繰り返してください。

ダイヤルボタン	英数字モード2															
①	1	-	.	&												
②	a	b	c	A	B	C	2									
③	d	e	f	D	E	F	3									
④	g	h	i	G	H	I	4									
⑤	j	k	l	J	K	L	5									
⑥	m	n	o	M	N	O	6									
⑦	p	q	r	s	P	Q	R	S	7							
⑧	t	u	v	T	U	V	8									
⑨	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9							
⑩	0	(^{バック})	()	*	#	:	:	/	?	!						
Ⓜ	@	.	^	_	*	\$	%	'	+	<	=					
	>	[¥]	'	{		}	~							

※1 「」（バックコード）を入力する場合は「」を入力してください。

※2 「」（チルダ）を入力する場合は「~」を入力してください。

入力するときの注意

- ・大文字小文字の誤入力
- ・英字の「l」（エルの小文字）と数字の「1」、英字の「o」（オー）と数字の「0」（ゼロ）、英字の「e」と「a」、ドット「.」とカンマ「,」
- ・メールアドレス入力時とネットワーク機能操作時は、全角英数字／記号で表示されますが、半角英数字／記号として登録されます。

※1 「」（バックコード）を入力する場合は「」を入力してください。
※2 「」（チルダ）を入力する場合は「~」を入力してください。

USB接続カラーキャナとしてご利用いただくには

USB接続カラーキャナとしてご利用いただく場合は、ユーティリティソフト（アプリケーション）のインストール（「ユーティリティソフト（アプリケーション）のインストールをする」取扱説明書（P.97））を行ったのちに、「USB接続カラーキャナとして使う」取扱説明書（P.110）をご覧ください。

ご注意
掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。
最新の情報は、本取扱説明書が掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」をご覧ください。